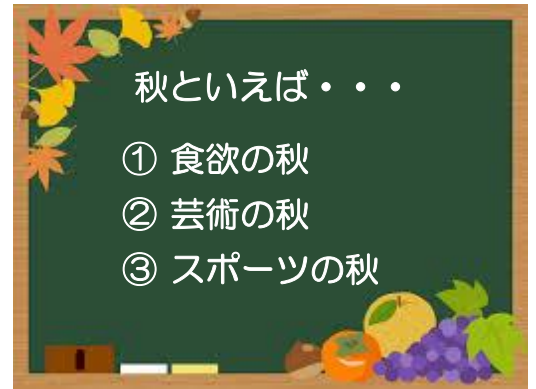


小規模多機能型居宅介護はるかぜ 活動日記

朝夕の風が涼しくなり、稲穂もこうべを垂れ、収穫の秋を感じるようになりました。小規模はるかぜの利用者さんは、季節の変わり目をしっかりと肌で感じとり、半袖から長袖へ、気候や自分にあった衣服を調整され、健康に気を付けて元気に過ごされています。

さて、秋は敬老の日やお彼岸、運動会、映写会などイベントが目白押し。いろいろな思い出ができ、こぼれそうな笑顔もたくさん見せていただけましたので、少しご紹介します。



敬老の日



おはぎ作り



ご長寿大賞
 義田 隆さん 一〇一歳
 片山 ユリ子さん 一〇二歳
 前列右から2番目 3番目



季節のお菓子、おはぎ作りにチャレンジ。今回は餡に栗を入れ、秋の味覚を感じるものになりました。



はるかぜ映画館



映画の秋、ということで昔懐かしの名作上映会を開催。皆さんスクリーンに釘付けでした。「私の生まれ育ったところは、新市街のちょうど真ん中だったから、よく映画は見に行きよった〜」と、遠い記憶を思い返し、当時のことをお話して下さる方もおられました。



運動会見学



10月7日(土)春日保育園の運動会見学に行きました。晴天に恵まれ、絶好の運動会日和。はるかぜから徒歩5分、歓声でにぎわう会場にワクワクしながら向かいました。

園児たちの可愛い仕草は目に入れても痛くないご様子。元気な子供を応援して、たくさんのパワーをもらって帰ることができました。



医事課濱田さんも息子さんの応援に



秋の作品作り



芸術の秋、看護小規模では作品作りに取り組みました。お題は、今年不漁といわれている「秋刀魚」。新聞紙を使ってまるまる大きく太らせて形を作り…あまりに大きくて「立派な茄子たい！」という声もきこえるほど。出来上がりは脂ののった秋刀魚になりました。紙で作った七輪にのせると更にリアルに。せっかくなので合わせて、ふさふさした白猫も作りました。美味しそうな秋刀魚を狙っています。

できあがった作品を見ながら「昔はよう焼きよったね」と懐かしむ方もいらっしゃいました。

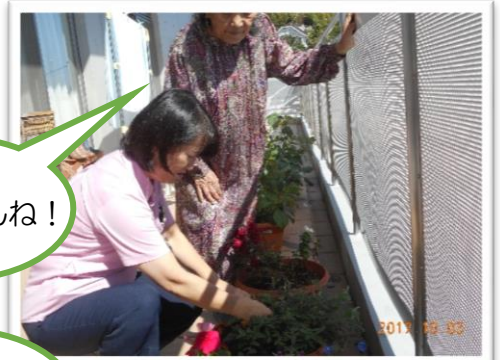


ガーデニング奮闘中



8月末よりガーデニングを始めました。色鮮やかなお花だけでなく、ネギや大葉、芽キャベツなど美味しいものも育てています。経験豊富な皆さんからアドバイスをいただき、大きく成長するのが楽しみです。

よかごたんね！



きれいかね～



新体制のご案内



澤田 誠之介 新所長

10月より看護小規模多機能型居宅介護はるかぜの新所長となりました澤田誠之介です（境前所長は、看護多機能看護師長になりました）。

これまで以上に医療・看護・介護スタッフと連携をはかりながら、一致団結して皆さんの安心した生活をサポートします。要介護状態になっても住み慣れた地域や我が家に住み続けることができる「地域づくり」に少しでも貢献していきたいと思っています。

自分自身、初心を忘れず、笑顔で利用者さんに寄り添える介護士として努力していく所存です。どうぞよろしくお願い致します。